



資源開発環境調査

ギリシャ共和国

I Elliniki Dimokratia
(The Hellenic Republic)

目 次

1. 一般事情	1
2. 政治・経済概要	2
3. 鉱業概要	3
4. 鉱業行政	4
5. 鉱業関係機関	4
6. 投資環境	4
7. 地質・鉱床概要	5
8. 鉱山概要	7
9. 新規鉱山開発状況	9
10. 探査状況	9
11. 製錬所概要	10
12. わが国のこれまでの鉱業関係プロジェクト実施状況	11
資料（統計、法律、文献名、URL 等）	11

1. 一般事情

- 1-1. 面積 13 万km²
- 1-2. 人口 1,094 万人
- 1-3. 首都 アテネ（人口約 300 万人）
- 1-4. 人種 ギリシャ人
- 1-5. 公用語 現代ギリシャ語
- 1-6. 宗教 ギリシャ正教
- 1-7. 地勢等

バルカン半島の南端に位置する。半島先端部と、大小さまざまな島嶼で構成される。ほぼ全土にわたり地中海性気候である。

1946～1949 年 内戦

1967～1974 年 軍事政権

1974～1981 年 新民主主義党（ND）政権

1981～1989 年 6 月 全ギリシャ社会主義運動（PASOK）政権

1990～1993 年 9 月 ND 政権

1993/10～2004 年 3 月 PASOK 政権

2004 年 3 月～NDO 政権



(CIA World Factbook HP)

2. 政治・経済概要

2-1. 政体 共和制

2-2. 元首 コンスタンディノス・ステファノプロス大統領

(Constantinos STEPHANOPOULOS) (1995年3月就任 任期4年 (2002年2月再選))

2-3. 議会 一院制 (300議席、任期4年)

2-4. 政治概況

2004年3月7日に開催された総選挙において新民主主義党 (通称: ND) が勝利を収め、11年ぶりに政権が復帰し、カラマンリス党首が首相に任命された。6月に行われた欧州議会戦況においてNDは、野党第一党である全ギリシャ社会主義運動 (PASOK) に得票率で約10%の差をつけ勝利を収めており、政権基盤を徐々に整えつつある。

ギリシャでは1974年の民生復帰以降、カラマンリ、パパンドレウ等カリスマ性を持つ政治家による国政運営が行われていたが1996年に就任したシミティス首相 (PASOK) は、より実務的かつリベラルな立場から国営企業の民営化、年金改革等、経済・社会の構造改革を推進した。しかし、長期政権に対する倦怠感等からPASOKは支持を失い、一般の選挙においてNDに政権を奪われることとなった。

カラマンリス政権は警備治安面が大きく不安視されていた8月のアテネ五輪を成功裏に終了させ、国際的に高い評価を得ることができた。カラマンリス首相は9月の所信表明演説で、アテネ五輪の成功を今後の経済発展につなげるとの方向性を示した。

2-5. 主要産業 農業、軽工業、製鉄、造船

2-6. GDP 1,328億米\$ 一人当たり12,100米\$ (2001年 OECD)

2-7. 通貨 ユーロ (EUR)

2-8. 為替レート 1US\$ = 0.7651EUR (2005/02 現在)

年末	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年
1US\$ =	328.44	365.62	1.1347	0.9536	0.7918

(International financial statistics 2004)

2-9. 貿易

輸出	88億米\$	衣料等繊維製品、果実、果実加工品、タバコ等
輸入	276億米\$	鉱油、機械類、食肉等

2-10. 対日貿易

	98年	99年	00年	01年	02年
輸入 (億円)	1,173	1,190	990	995	781
主要品目	自動車・部品、船舶、エアコン、TVカメラ等				
輸出 (億円)	97	126	95	87	96
主要品目	タバコ、貴金属装身具、果物缶詰、綿、大理石等				

3. 鉱業概要

ギリシャは、ボーキサイトとラテライトニッケル、鉛・亜鉛のほか、ベントナイト、マグネサイト、パーライトなどの工業原料鉱物も生産を行なっている。

また、北部ギリシャでの探鉱の結果、幾つかの金鉱床が開発となる予定である。

3-1. ギリシャ共和国の主要鉱物資源埋蔵量

鉱種	ギリシャ (A)	世界 (B)	(A) / (B) (%)	ランク
マグネシウム (千 t)	30,000	3,600,000	0.8	9
ニッケル (t)	900,000	140,000,000	0.6	14

出典：Mineral Commodity Summaries 2004

3-2. ギリシャ共和国の主要非鉄金属の生産量

ギリシャ共和国の主要非鉄金属の生産量 (2003 年)

鉱種	ギリシャ (A)	世界 (B)	(A) / (B) (%)	ランク
鉛鉱石 (千 t)	38.3	2,850.5	1.3	12
鉛地金 (千 t)	6.0	6,864.7	0.1	44
亜鉛鉱石 (千 t)	16.4	9,167.6	0.2	32
ニッケル鉱石 (千 t)	21.4	1,284.2	1.7	13
ニッケル地金 (千 t)	18.0	1,208.0	1.5	16
ボーキサイト (千 t)	2,418.0	147,819.2	1.6	11
アルミニウム地金 (千 t)	165.0	28,001.3	0.6	28
銀鉱石 (t)	79.2	18,207.5	0.4	20
マンガン鉱石 (千 t)	2.0	24,345.4	0.0	18
錫地金 (千 t)	0.3	273.4	0.1	16

出典：World Metal Statistics Yearbook 2004

3-3. ギリシャ共和国から日本への主たる輸入鉱石等

若干の白金族金属の輸入がある。

日本のギリシャ共和国からの主要非鉄金属輸入実績 (2003 年)

鉱種	ギリシャ (A)	世界 (B)	(A) / (B) (%)	ランク
ボーキサイト (千 t)	0	2,010	0.0%	8

出典：日本貿易月表 2003.12

4. 鉱業行政

4-1. 法律

鉱業法

基本法：1974年発効の Mining Code(法 210/1973)

鉱業権又は鉱山会社の株式の取得には ministry of Coordination and Planning(MCP)及び鉱山所在地の行政官庁の許可を必要とする。この取得のための申請は州知事に対し行なうもので、知事は探鉱権(2年)及びコンセッションの権利(3ケ年)を付与する。

国家に所属する鉱物は次め通り。但し、これらの鉱物は民間に対しコンセッションが与えられる。石油、天然ガス、固体燃料(石炭)、放射性鉱物、金剛砂、塩化ナ、リウ。鉱等

4-2. 政策

ギリシャ政府は、鉱業の促進策を取っており、ギリシャ開発法 (Greek Development Law 1998) は、鉱業と鉱石処理業に優遇策を与えている。これは投資される業種、形態、地域により決定される。

5. 鉱業関係機関

5-1. 政府機関

開発省 (Ministry of Development)

地質鉱物研究所 (Institute of Geology and Mineral Exploration)

6. 投資環境

6-1. 外資政策

規制業種：法務、航空、映画、金融（銀行・保険）、会計監査、テレビ・ラジオ、海上輸送、漁業、プロスポーツクラブなど。

ギリシャは、現在のところ公益事業（携帯電話業と再生可能エネルギー（電力）事業は除く）に対する外国および国内の民間投資を制限しているが、電気通信およびエネルギーについては、規制の緩和を計画している。

優遇策：適格な投資、プログラムおよび事業計画の実施に対しては、次のような形式の財政的援助が与えられる。助成金、利子補給、リースに対する補助金、税控除等がある。特に重要な工業、鉱業および観光業の 250 億ドラクマを超える投資に対して、上記とは別の特別優遇措置がある。

6-2. 税制

法人税：アテネ証券取引所に上場されていない株式会社に対する法人税率は 35%である。上場されている法人に対しては 32.5%である。（2002年）

所得税：最高税率は 40%（2万3,400ユーロを超える所得に対して）で、最低税率は 5%である。非課税限度額は 8,500ユーロであるが、これは 2004年から 1万ユーロに引き上

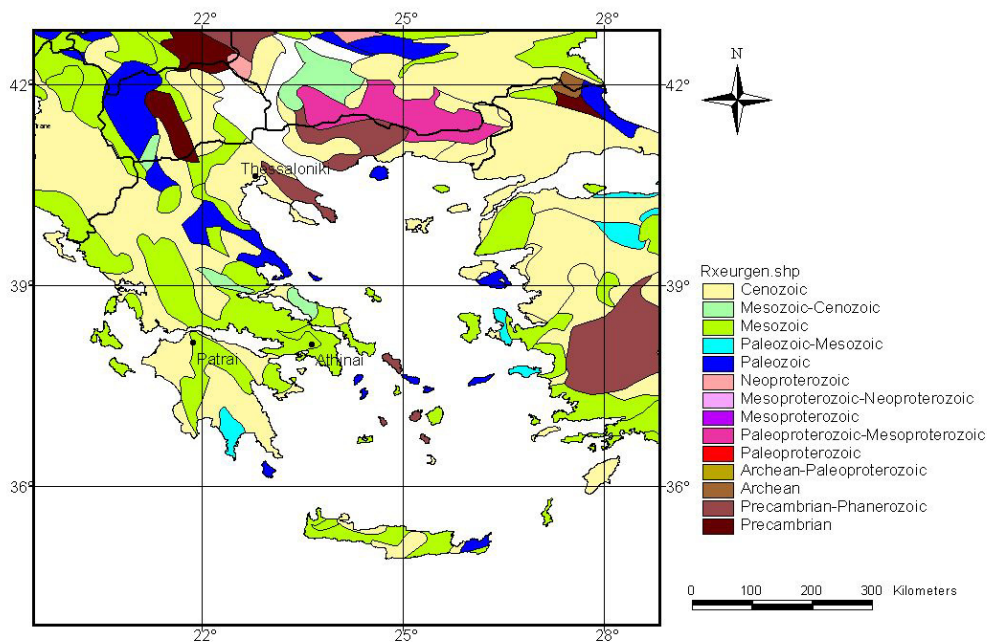
げられた。

付加価値税：国内の物品およびサービスに対し、標準で 18%が課せられる。食品、薬品、電気、交通などは 8%、また、書籍、雑誌、劇場チケットには 4%が課せられる。

7. 地質・鉱床概要

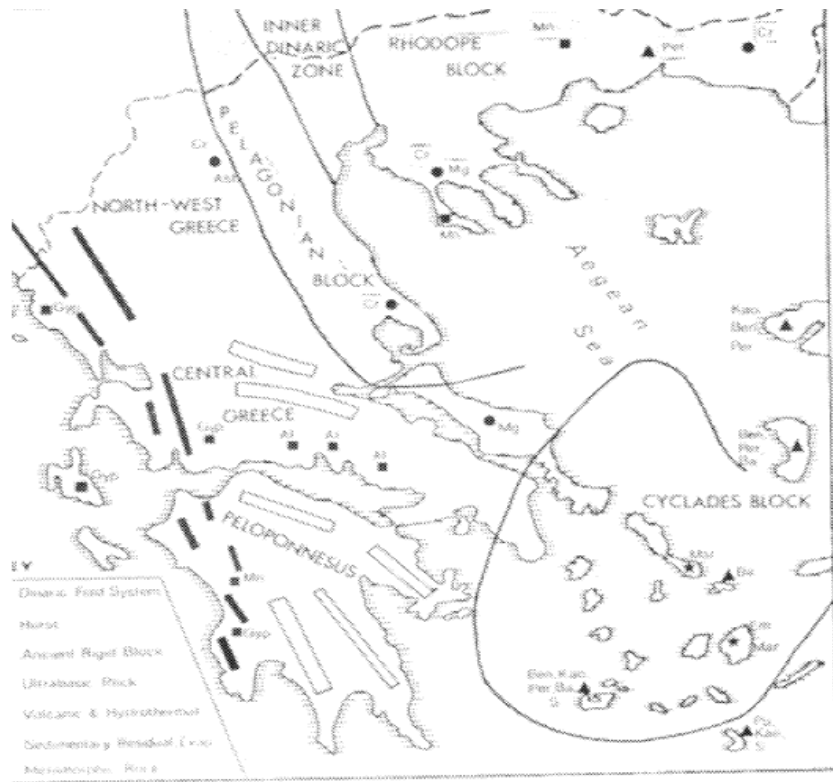
7-1. 地質

ギリシャは膨大な三畳紀、ジュラ紀、白亜紀の石灰岩により覆われており、後のアルプス造山活動により持ち上げられ、褶曲を受け、今日のギリシャの 2/3 が石灰岩に覆われている。



ギリシャ地質概略図 (JMEC 内部資料)

7-2. 主要鉱床分布図



8. 鉱山概要

8-1. 鉛・亜鉛

鉱山概要（操業鉱山） 記号：Greece-ZnPbAg-Stratonion (Madem Lakkos)

国名／地域 :Greece

名前 :Stratonion (Madem Lakkos)

位置 :

会社名（権益比率） :State of Greece

鉱床 鉱種 :Zn Pb Ag

埋蔵鉱量 :0.643 百万 t 10.2%Zn 8.7%Pb

Raw Materials Data August 2004

生産量（直近5ヵ年）

生産開始年：1952

年	粗鉱生産量 Mt	品位 %		金属量 t
1999	0.224	9.9	Zn Pb	18,000 e 20,000 e
2000	0.183	10.6	Zn Pb	16,800 15,600
2001	0.35 e	10.6	Zn Pb	31,700 26,500
2002			Zn Pb	35,000 e 29,000
2003			Zn Pb	3,000 2,000

Raw Materials Data August 2004

採鉱法 :UG

選鉱法 :浮遊選鉱

副産物等 :Pb Ag

文献

Raw Materials Data August 2004

8-2. ニッケル

鉱山概要（操業鉱山）

記号 Greece-Ni-Larco

国名／地域 : Greece

名前 : Evia 鉱山、Agios Ioannis 鉱山、Kastoria 鉱山

位置 :

会社名（権益比率） : Larco

鉱床

鉱床タイプ : オフィオライトに伴うニッケル・ラテライト鉱床

生産量（直近5ヵ年）

年	金属量 t
1999	16,600
2000	23,400 17,126*
2001	20,700 17,675*
2002	22,700
2003	22,000 e

Raw Materials Data August 2004

* Larymna にある製錬所で生産されたフェロニッケル中（金属資源レポート
2004.05 Vol.34 No.1 特集号：世界の鉱業の趨勢 JOGMEC）

採鉱法 : UG

文献

- ・金属資源レポート 2004.05 Vol.34 No.1 特集号：世界の鉱業の趨勢 JOGMEC
- ・Raw Materials Data August 2004

ボーキサイト

Silver & Baryte 社：最大のボーキサイト生産者。生産物の半分は Parnassos、Helicon、Euboea 地区より産出され、その半分の40万トンがロシアに輸出されている。

Delphie-Distomon SA 社は残りの90万トンの生産を Amphissa と Distomon の鉱山で行なっており、Aluminium de Grece に送られている。

9. 新規鉱山開発状況

北部ギリシャにおいて、カナダのジュニアカンパニーが金の探査、開発を行なっている。

・Olympias 多金属・金プロジェクト：TVXGold 社、バンカブル FS が完了している。
生産計画：金 254,000oz、銀 2.3Moz/年、コスト 90 ドル/oz、マインライフ 20 年。

・Skouries ポーフイリー金鉱床：TVXGold 社、Olympias から 20 Km.

TVX の埋蔵量として、129 百万トン、0.9 g/t Au、0.56%Cu が示されている。

探鉱・開発案件概要

記号：Greece-CuAu-Skouries

国名／地域 : Greece /北部

名前 : Skouries

位置 : Thessaloniki の東 100Km。

会社名（権益比率） : State of Greece

鉱床 鉱種 : Cu Au

埋蔵鉱量 : 2004 年

資源量 191.233 百万 t 0.820g/tAu, 0.55%Cu

鉱量 129.548 百万 t 0.890g/tAu, 0.56%Cu

Raw Materials Data August 2004/

Infomine

鉱床タイプ : ポーフイリーカッパー・ゴールド

地質概要 : 80,000M² の大きさのポーフイリーパイプに垂直方向 750m の深さまで
鉱化が起こっている。鉱床は地表付近と深部に高品位鉱化部が存在する。

開発計画 : 2000 年現在 F/S 終了。開発待ち。

開発の概要 : 年間 6.43 t Au の生産能力。

開発費 : US\$200 百万

採鉱法 : OP, UG。年間採掘量 7.22 百万 t

選鉱法 : 浮遊選鉱

副産物等 : Au

文献

・ Raw Materials Data August 2004

・ <http://www.infomine.com>

10. 探査状況

Greenwich Resources 社は、2001 年に Thrace Minerals SA の 100% 権益を取得し、Sappes プロジェクトの FS に入った。Viper と St Demetries の 2 つの鉱体が明らかとなっており、Viper : 1.2 百万トン 18.4 g/t Au、St Demetries : 26 万トン 3.5 g/t Au の埋蔵がある。

11. 製錬所概要

製錬所概要（操業）

記号：Greece-Ni-Larymna

国名／地域 : Greece/Athens

名前 : General Mining and Metallurgical Co of Larymna SA

位置 : Amalias Avenue, Athens

会社名（権益比率）：General Mining & Metallurgical 社（Larco）（ギリシア）

主要生産金属 : Ni（フェロニッケル）

生産量（直近5カ年） 生産開始年

年	生産量 千 t Ni
1999	13.0
2000	17.1
2001	17.7
2002	19.2
2003	19.0 e

Raw Materials Data August 2004

備考：生産の殆どを輸出にまわしている。

文献：

- ・ 金属資源レポート 2004.05 Vol.34 No.1 特集号：世界の鉱業の趨勢 JOGMEC
- ・ Raw Materials Data August 2004

鉍山製錬所位置図



凡 例

■ 探鉍開発 ▲ 操業鉍山

操業鉍山

Greece-Ni-Larco Agios Ioannis 鉍山、Kastoria 鉍山

Greece-ZnPbAg Stratonion (Madem Lakkos)

探鉍開発

Greece-CuAu Skouries

精錬所

Greece-Ni Larymna

12. わが国のこれまでの鉍業関係プロジェクト実施状況

該当なし

資料

INSTITUTE OF GEOLOGY & MINERAL EXPLORATION

<http://www.igme.gr/enmain.htm>